

平素よりご高配を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、当院では2016年5月より睡眠時無呼吸症候群(SAS)外来を開院いたしましたのでご紹介させていただければと存じます。

1時間あたりの呼吸停止の回数(AHI)が5回/時以上の方(睡眠呼吸障害:SDB)は本邦において男性24%、女性9%、さらに眠気の自覚があるSAS患者様は男性4%、女性2%と報告されており非常に高い有病率の疾患です。現在、SASが交通事故および産業事故等のリスクになること、また循環器疾患、脳疾患等の発症または増悪のリスクになることが様々な研究より明らかとなっております。

当院でも、疾病・事故の予防、治療の観点から当院でも積極的に検査、治療を行っております。外来での簡易ポリグラフ検査、入院での終夜型ポリソムノグラフ検査の施行、またCPAPの導入・管理や口腔内装置(OA)の作成が可能です。また、簡易検査を貴院で施行していただいた後の入院検査のみのご紹介、CPAP導入後の逆紹介なども積極的に行っております。

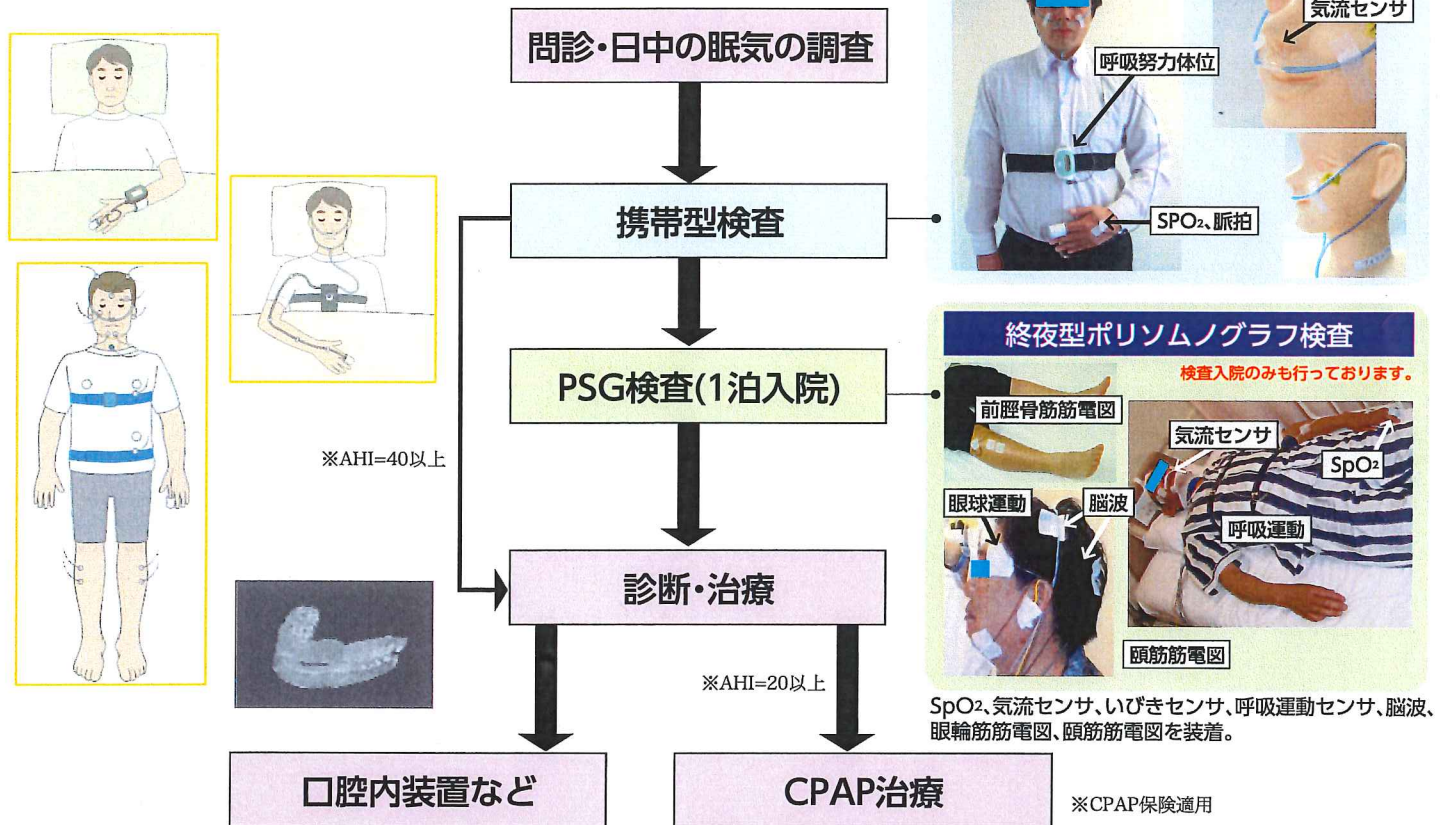
もし、適応となる患者様がございましたら、当院外来、検査機器、設備を地域のモダリティとして活用していただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

帯広徳洲会病院
 睡眠時無呼吸症候群外来
 担当医 後平 泰信

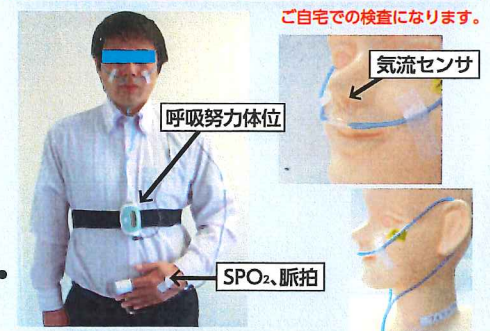


診療日 月1回水曜日 (5月17日、6月7日、7月12日)

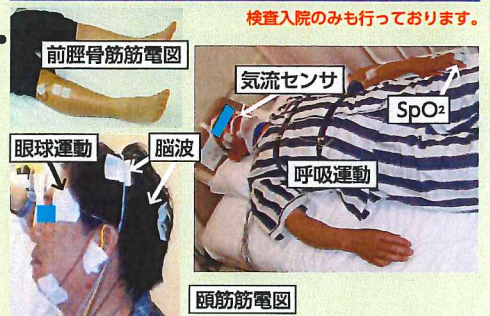
睡眠時無呼吸症候群検査の流れ



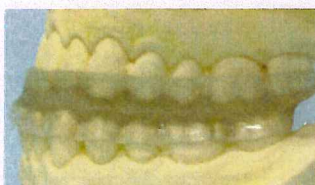
簡易ポリグラフ検査



終夜型ポリソムノグラフ検査



SpO₂、気流センサ、いびきセンサ、呼吸運動センサ、脳波、眼輪筋筋電図、頰筋筋電図を装着。



口腔内装置
 (Oral Appliance: OA)
 当院で作成可能です。
 モノブロックタイプ
 (保険適応型)

CPAP治療 導入後の逆紹介や都度トラブルシューティング等も行ってまいります。



- 無呼吸、低呼吸、いびきの消失
- 睡眠の質の改善(熟睡・快眠)
- 日中の眠気の消失
- 集中力・記憶力の向上
- 夜間尿の減少
- 高血圧の改善
- 合併症の予防および改善